

# 回覧、ほうせん

太田市立宝泉中学校  
学校通信 第11号  
発行責任者 添田 良之

## 本年もよろしくお願ひいたします

令和3年も、宝泉中学校の教育活動に対し温かいご支援とご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。

コロナウイルスの感染拡大により、分散登校など様々な制約のある中過ごしてきた1年でした。そのような状況下においても、規模の縮小はありましたが宝泉五輪(体育祭)やいずみ祭(合唱コンクール)も開催でき、生徒たちの活躍する姿を保護者の皆様にご覧いただけました。また、1年生の榛名高原学校、2年生の日光方面への校外学習、3年生の修学旅行代替行事(新潟県あてま高原)も行うことができました。これは、生徒の感染防止への意識の高さによってなされたとも言えますが、ご家庭や地域の皆様のご理解とご協力のおかげによるものと感謝しております。



新しい年を迎えましたが、オミクロン株の出現もあり、まだ気を緩めることはできません。感染防止対策として、本日の始業式はリモートで行い、生徒は各教室での参加となりました。これからも、生徒の健康と安全を守りながら取組を進めてまいります。本年も宝泉中学校の教育活動にご理解とご支援をよろしくお願ひいたします。

## 人権学習の取組

宝泉中学校では、日常的に人権について学んでいます。また、生徒会の活動として、毎月「0」のつく日に「イエローリボン運動」を行い、いじめ防止の意識を高めています。

人権週間を中心に行った人権集中学習の取組として「いじめ防止標語」を各クラスで作りました。クラスごとにいじめ0を目指して話し合いを行い、いじめ防止のための標語である「愛言葉」を作りました。各クラスの「愛言葉」は以下のとおりです。

- 1年1組 広げよう 手と手をつなぐ 笑顔の輪
- 1年2組 考えよう 一人一人の 人権を
- 1年3組 僕たちが いじめをなくす 主人公
- 1年4組 "やめようぜ!" その一言で 救われる
- 2年1組 思いやり クラスで築こう 笑顔の輪
- 2年2組 その行動 気づき考え 思いやろう
- 2年3組 さかせよう 笑顔の花と笑顔の輪
- 2年4組 差しのべて 開いてあげる 心の扉
- 2年5組 咲かせよう いじめをなくす 笑顔の花
- 3年1組 支え合い みんなでつくろう 笑顔の輪
- 3年2組 増やそうよ みんなが望む 良い笑顔
- 3年3組 愛と友 平和な日常 三拍子
- 3年4組 イジメ0(ゼロ) 実現してこそ 宝泉中



「宝泉中の愛言葉」として生徒玄関前に掲示しています

また、生徒が作成した人権標語が太田市人権標語作品展で入賞いたしました。

- 3年生代表標語 創ろうよ 十人十色を 認める世界(優秀賞)
- 2年生代表標語 女らしくとか 男らしくじゃなくて 「自分らしく」でしょ(優秀賞)
- 1年生代表標語 広げよう 笑顔でつなぐ 心の握手(佳作)

# 生徒たちの活躍の様子

令和3年度県中学生ソフトボール新人強化大会	優勝(関東大会出場)	ソフトボール部
令和3年度児童生徒人権標語及び人権ポスター作品展		
人権標語部門	中学生の部優秀賞	3年生女子
人権標語部門	中学生の部優秀賞	2年生女子
人権標語部門	中学生の部佳作	1年生男子
人権ポスター部門	中学生の部優秀賞	3年生女子
人権ポスター部門	中学生の部佳作	1年生女子
人権ポスター部門	中学生の部佳作	2年生女子
令和3年度県緑化運動標語	優秀賞	3年生女子
令和3年度県緑化運動標語	優秀賞	3年生女子
群馬県中学校総合体育大会フィギュアスケート女子	第3位	2年生女子
令和3年度「中学生の税について作文」		
太田市長賞		3年生女子
館林税務署管内税務協力団体連絡協議会長賞		3年生男子
太田地区納税貯蓄組合連合会長賞		3年生女子
令和3年度太田市緑化ポスターコンクール	金賞	2年生女子
令和3年度太田市緑化ポスターコンクール	銅賞	2年生女子



## キャリア教育の推進

子どもたちが将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を育てるキャリア教育を推進しています。「進路コンパス」などの教材や学習用端末を用いての学習を行い、自己理解や将来設計、職業などについての学習を行っています。職場体験学習など外部との接触を伴う取組は実施が難しいため、昨年度から講師の先生をお招きした学習を取り入れています。

キャリア教育の一環として、12月15日水曜日の5、5校時、1年生を対象にキャリア講演会を行いました。講師には元中学校長の阿部正先生をお招きして行いました。



「将来の夢に向かって」をテーマに、キャリア教育を本格的に始める1年生に、継続して挑戦し続けることの重要性をユーモアを交えながらお話いただきました。

講演後の質疑応答では、生徒からの「失敗して落ち込んだ時、大切な事は何か？」に対して、「簡単にうまくいくはずはない。だからまたチャレンジする必要があるのだと自分自身に思い込ませるようにする」や「自分の身近な人に話してみることも大切です」などとアドバイスをいただきました。

この講演をこれからのキャリア教育に活かして行ってほしいと思います

## 第2回 学校保健委員会

12月9日木曜日に、第2回学校保健委員会がPTA本部役員さんと保体委員さんにも参加していただき開催されました。保健委員会の生徒が発表し、他の生徒は教室でリモート参加です。前半は、「スクリーンタイムについての課題把握と対応策」をテーマにした発表が行われ、1学期に実施したメディア利用に関するアンケートの結果からメディア使用時間が私たちの生活習慣や心身の健康に与える影響について発表しました。後半は、「メディアとの上手なつきあい方を考えよう!」をテーマにした発表です。2学期に取り組んだ「アウトメディアチャレンジ」について、その概要説明と取組結果を中心に発表しました。「アウトメディア」とは、テレビやパソコン、ゲーム、スマートフォンなどのメディア使用時間をコントロールすることです。保護者の皆さんにもご協力をいただき、シートにお考えなどを記入していただきました。生徒、保護者両方の思いを知ることでできる発表内容でした。

